

「トラベラーズチョイス」15年連続受賞の大塚国際美術館を徹底ガイド

『るるぶ大塚国際美術館』 3年ぶり、最新情報満載の改訂版を発行！

2026年2月12日（木）発売

JTBグループで旅行・ライフスタイル情報を提供する株式会社JTBパブリッシング（東京都江東区、代表取締役 社長執行役員：盛崎宏行）は、徳島県鳴門市の大塚国際美術館を訪れる人のためのガイドブック『るるぶ大塚国際美術館』改訂版を、2026年2月12日（木）に発売します。

同美術館はテレビやSNSで話題沸騰中、さらにトリップアドバイザー「トラベラーズチョイス」を15年連続受賞するなど注目が高まる中、展示作品の追加やイベント情報など最新の見どころを拡充し、3年ぶりとなる改訂版としてお届けします。

<大塚国際美術館とは…最新トピック（Why now?）>

日本最大級の常設展示スペースを持ち、世界26カ国・1,000点以上の名作を原寸大で再現。約2,000年以上劣化しないとされる陶板技術で、名画や壁画を体感的に鑑賞できるのが特長です。

●展示作品が続々追加

2023年にはゴッホ「夜のカフェテラス」、2025年にはフェルメール「合奏」などを新たに展示。体験価値がアップデートされています。

●さらに便利になったアクセス

従来のお阪・神戸・京都からの直通高速バスに加えて、2024年以降、岡山・高松・広島発の便も運行スタート！瀬戸内の周遊旅行にも便利です。また、羽田空港～大塚国際美術館は空路とバスを合わせて所要約2時間です。

●トリップアドバイザー「トラベラーズチョイス」を15年連続受賞

施設の体験品質・ホスピタリティが高く評価され、2025年も受賞。長期的な支持が裏付けられています。



2028年には開館から30周年を迎える大塚国際美術館。その作品と魅力をたっぷり紹介している『るるぶ大塚国際美術館』はこれから現地を訪れようと思っている方に必携の一冊です。

▼『るるぶ大塚国際美術館』の特長

“観る前も観た後も楽しい”をコンセプトに、美術館の鑑賞体験が最大化できる一冊です。開館25周年の2023年に初版を刊行し、ご好評をいただきました（Amazonレビュー77件／★4.6〈2025年12月時点〉）。

●全館フロアガイド

100ある展示室をわかりやすい動線で案内。効率的なめぐり方をサポートしています。

●名画・壁画の鑑賞ポイント

代表作の見どころや比較視点をコンパクトに整理。初心者～アート好きまで役立つ解説が好評です。

●美術館ヒストリー

開館の背景や陶板技術の魅力、施設の歩みをストーリーで紹介します。

●アートモチーフのグルメ&グッズ

余韻を楽しめるミュージアムショップ&館内グルメを特集しています。

●周辺観光情報も充実（るるぶならではの）

鳴門市・徳島市・淡路島の見どころ、宿泊、交通、周辺地図を網羅し、旅の計画もこの一冊で完結することができます。

▼『るるぶ大塚国際美術館』改訂ポイント

初版で好評だった構成はそのままに、+16 ページ拡充。展示追加・最新動向を反映した“いま行く人のための最新決定版”です。

●新規追加作品の解説を強化

ゴッホ「夜のカフェテラス」、フェルメール「音楽の稽古」「ヴァージナルの前に座る女」「合奏」など、2023 年以降の追加作品を丁寧に解説しています。

●NEWS & TOPICS を新設

追加作品や美術館の最新イベント情報をわかりやすくまとめました。旬の見どころをキャッチアップできます。

●人気画家の作品解説を拡充

ルノワール、セザンヌほか、日本人に人気の画家の理解が深まる特集を増補しました。

●鑑賞導線のアップデート

展示の追加・変化に合わせ、広大な敷地内でも無駄なく楽しめるよう、モデルコースや回遊のコツを最適化しています。



▼書誌概要

【書名】『るるぶ大塚国際美術館』

【定価】1430 円（10%税込）

【仕様】AB 判（縦 257×横 210mm）

【発売日】2026 年 2 月 12 日（木）

【発行】JTB パブリッシング

【販売】全国の書店、ネット書店

Amazon：<https://amzn.asia/d/h6cyHUq>

楽天：<https://books.rakuten.co.jp/rb/18483207/>

＜お問い合わせ先＞
JTBパブリッシング ブランド戦略室 メール：pr-team@rurubu.ne.jp